

CONTENTS

- 2 岐阜テロワール アカデミー 事業継承・引継ぎセンター
- 3 経営者の「モヤモヤ」相談室
- 4 未来を応援 / 小規模企業共済

第749号

令和8年 3月1日発行
(毎月1日発行 発行部数18,900部)

元氣企業紹介

創業50年 地域に愛され 続ける伝統の味を未来へ

としちゃん

当店の始まりは、昭和50年に私の義父が名古屋で創業した飲食店です。創業から3年ほど経った頃、義父の地元である益田郡小坂町（現在の下呂市小坂町）へ戻り、新たに開店したのが当店「としちゃん」です。



▲店舗外観

地域の人に愛される老舗食堂と名物料理の「としちゃん」

当店では朝はモーニングを提供しており、地域の高齢のお客様が集う憩いの場として親しまれています。昼時には、看板メニューである「としちゃん（豚バラ肉をキャベツなどの野菜と一緒に焼く料理）」を目当てに、地域の方だけでなくトラック運転手や観光客など様々なお客様が来店されます。14年前に義父が他界し、義母とパート社員1名で店を守ってきました。私は「この味を次

の世代へ残したい」との思いから、昨年、前職を退職し後継者として本格的に従事するようになりました。

商工会支援を活用した取組

実際に従事するようになって、レジが古くレジ締め作業に多くの時間がかかっていることや、店舗は平成元年に改装して以降ほとんど手を入れていることなど、様々な問題があることが分かりました。そのような折、商工会から補助金の案内があり相談したところ、業務の効率化と売上の拡大を図るための提案を受けました。そこで、商工会の支援を受けながら、下呂市中小企業持続化支援事業補助金を活用したレジスターと座敷椅子の導入、小規模事業者持続化補助金（第17回）を活用したトイレの改装を行いました。また、観光客の集客を図るため、商工会主催のInstagram活用セミナーにも参加し、投稿内容の改善にも取り組みました。

これらの取り組みにより、業務負担の軽減と店内環境の向上が図られ、集客力と顧客満足度の向上につながりました。



▲モーニング



▲名物料理「としちゃん」

今後の事業展開

個人店の後継者という立場になり、様々なことを考えるようになりましたが、商工会の職員の方が親身に相談のってくれたことで、前向きに事業に向き合うことができるようになりました。

当店のある小坂町では、近年、飲食店が減っています。このような厳しい環境の中でも、伝統の味を守り続け、地域のお客様が気軽に集える憩いの場として、また観光の目的となる食堂として、多くのお客様にご利用いただける店を目指していきます。そして、この店を次の世代へと引き継いでいけるよう、今後も努力を重ねていきます。

(所属 小坂町商工会)



▲代表者のユミ子さん(左)と後継者の栄子さん

としちゃん

代表者 今井 ユミ子

▲ 下呂市小坂町門坂506-1
0576-621-3567

7時~16時

※水曜日は14時30分で終了

毎週月曜日

その他、月に一度日曜日もお休みします

詳細はInstagramからご確認ください



Instagram



発行所・発行人
岐阜県商工会連合会
岐阜市藪田南5丁目14の53 OKBふれあい会館9F

商工ニュース 読者アンケート

ご協力ください。ご意見ご要望もこちらまで。

